

地方だより

本欄はJARLの各地方、各支部の行事案内やその結果などを掲載するページです。
次号「秋号」の原稿締切りは8月20日です。支部大会案内やコンテスト結果、
そのほか各種催し物など重要事項はお早目に地方だより係まで送稿してください。

各地の行事予定

表中の●印はコンテストです。

7月	
1日	山形県 山形県支部だより発行
6日	●茨城県 第40回オール茨城コンテスト第2部(～7日)
7日	愛媛県 支部・合同会議
	空知留萌 支部大会
13日	東海地方 ARDF審判員講習会と審判員の募集
	新潟県 クラブ代表者会
14日	埼玉県 登録クラブ代表者・役員・監査指導委員合同会議
	群馬県 支部大会(13日前夜祭)
	鳥取県 ハムの集い・支部大会(13日前夜祭)
	オホーツク 第41回オホーツク支部野外ミーティング
	新潟県 支部大会(13日前夜祭)
15日	●滋賀県 第23回ALL滋賀コンテスト
20日	関西地方 第24回関西アマチュア無線フェスティバル(～21日)
	●四国地方 2019オールJA5コンテスト(～21日)
	●青森県 第13回オール青森コンテスト(～21日)
	●オホーツク 第43回オホーツクコンテスト(～21日)
	石狩後志 登録クラブ代表者会議(前期)
21日	長野県 第1回クラブ代表者会議
	長崎県 第33回長崎県非常通信訓練コンテスト
	大分県 支部役員会・おおいたハム寺子屋
	上川宗谷 支部大会(ハムの集い)(20日前夜祭)
	渡島檜山 青少年のための科学の祭典
	長野県 支部大会(20日前夜祭)
25日	●福島県 第50回全福島マラソンQSO(～31日)
27日	東京都 登録クラブ代表者会議
	●鹿児島県 第29回鹿児島コンテスト(～28日)
	鹿児島県 青少年のための科学の祭典2019鹿児島(～28)
	胆振日高 サマーキャンプ
28日	神奈川県 技術講習会
	埼玉県 技術講習会
	山梨県 フィールドミーティング
	静岡県 支部運営委員、登録クラブ代表者会議、監査指導委員会会議
	愛知県 超・初心者向けCW勉強会
	奈良県 アンテナ製作講習会
	和歌山県 第11回オール和歌山移動デー
	岡山県 ハムの集い岡山2019
	徳島県 Awa3コンテスト表彰式・デジタルモード技術講習会part II
	富山県 ハムセミナー「ラジオ工作教室」
	新潟県 第16回全国高等学校ARDF競技大会
8月	
2日	長崎県 第17回長崎県非常通信訓練
4日	富山県 ハムセミナー「みんなでラジオを作ろう」
5日	北海道地方 第1回北海道アマチュア無線クラブ指導者セミナー(～6日)
10日	●奈良県 第45回JARL奈良県支部V・UHFコンテスト(～11日)
	●北陸地方 JA9コンテストVU2019(～11日)
11日	●上川宗谷 第3回上川宗谷支部コンテスト
18日	島根県 2019出雲ハムの集い in 島根
23日	●胆振日高 第43回胆振日高QSOコンテスト(～25日)
24日	●佐賀県 第45回オール佐賀コンテスト(～25日)
	●新潟県 第28回ギガヘルツコンテスト(～25日)
25日	和歌山県 CW・DXミーティング
30日	北海道地方 8エリア・アイボールミーティング
31日	埼玉県 九都都市合同防災訓練
	山形県 山形県・山形市合同総合防災訓練参加
9月	
1日	茨城県 茨城県支部非常通信訓練
	●徳島県 Awa9コンテスト(徳島マラソンコンテスト)(～10日)
	釧路根室 支部大会
3日	オホーツク 2019全日本ARDF競技大会特別記念局の運用スケジュール(～11日)
6日	●渡島檜山 第27回JARL渡島檜山支部48時間コンテスト(～8日)
7日	●長野県 第14回長野県QSOパーティー(後期)(～8日)
8日	静岡県 支部大会・ハムの祭典
	和歌山県 非常通信訓練
	●岡山県 第32回オール岡山コンテスト
	香川県 製作技術講習会
	愛媛県 ハムのつどい
	宮城県 ハムの集い
	合同会議
14日	●青森県 第33回オール秋田コンテスト(～15日)
	●秋田県 青森県支部大会参加(～15日)
15日	渡島檜山 2019東海地方ARDF競技大会兼静岡県高等学校ARDF競技大会
	東海地方 FOX2019(フォックスハンティング)
	三重県 フィールドミーティング
	奈良県 支部大会・ハムの集い(14日前夜祭)
	青森県 北陸地方ARDF競技大会2019富山
	北陸地方 第49回XPO記念コンテスト
16日	大分県 役員会・おおいたハム寺子屋
21日	北海道地方 第6回北海道ハムフェア(～22日)
22日	●東海地方 第14回愛・地球博記念コンテスト(～23日)
	山形県 ハムミーティングin天童
	石狩後志 支部大会
28日	●福岡県 第13回福岡コンテスト(～29日)
29日	山口県 ハムの集いin山口
	十勝 支部大会・ハムの集い(28日前夜祭)
	富山県 富山県総合防災訓練協力
10月	
5日	北海道地方 2019北海道地方ARDF競技大会
6日	埼玉県 感覚交換訓練

13日 大分県 支部大会・ハムの集い(12日前夜祭)
 渡島檜山 支部大会(12日前夜祭)
 14日 東京都 アウトドアミーティング2019
 福島県 ハムの集い

19日 神奈川県 ニュー・オペレーターズ・セミナー
 愛媛県 令和元年度愛媛県総合防災訓練
 20日 長野県 長野県総合防災訓練
 26日 茨城県 茨城県総合防災訓練

1 エリア

関東地方

東京都

登録クラブ代表者会議

日時 7月27日(土) 14:00~16:30頃まで
 場所 国立オリンピック記念青少年総合センター会議室
 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号
<http://nyc.niye.go.jp/category/access/>
 内容(予定) ○各登録クラブ等の活動状況 ○東京都
 支部行事等他
 出欠席・問合せ等 東京都支部長 澤田倉吉 Eメール:
 jgldkj@jarl.com あて

東京都支部アウトドアミーティング2019 「八王子市片倉つどの森公園」

本年も八王子市で会場となる町会自治会の許可を得て
 ジャンク市を含めたアウトドアミーティングを開催しま
 す。

当日は、不用品等の有効利用のため、手元で眠ってい
 る無線機・アンテナ・周辺機器等、もう壊れてしまっ
 たけれど、捨てるにはもったいない、そのような大切な思
 い出の機器を、もう一度活躍させませんか?懐かしい方
 とのアイボールの集いを企画しました。

協賛皆様の協力による抽選会やJARL局の記念運用も
 予定しております。JARL会員証を持参ください。

会場となる当公園は、間近に迫った丹沢連峰、そして
 秩父連山が見える小高い丘の上で広々とした原っぱがあり
 ます。樹林もあり緑に囲まれた大規模公園です。ご家族
 お揃いで、楽しみましょう。

日時 10月14日(月/祝) 10:00~15:00 小雨決行
 場所 片倉つどの森公園 東京都八王子市片倉町
 3506番地
 アクセス JR横浜線八王子みなみ野駅より徒歩15分(駐

車場43台) ※詳細は、支部HP参照

【ジャンク市出展希望者募集】先着順で定員になり次第
 締切り ※場所は会場管理者と調整中 ○会場内
 には車両を乗入れている展示はできません。台車等を利用
 しての運搬 ※駐車場の台数が少ないため出展数に限り
 があります。出展者は必ず申込をお願いします

出展条件 ○完動品・不完動品を明確にし、内容、金
 額がわかるようにする ○売残品は必ず持ち帰る ○
 売買の責任は自己責任とし、事務局では一切責任は負
 えません ○危険物の持込はできません ○不衛生な
 汚れ品はお断りします ○出展費は無料

申込方法 ①コールサイン、②氏名、③連絡先(携帯等)
 電話番号、④EメールまたはFAX番号、⑤主なジャン
 ク品内容を必ず記入・Eメール:jgldkj@jarl.comま
 たは[fax]050-1500-2612でJGIDKJ 澤田(☎070-5575-
 3386)まで

運用局 JAIYRL等(予定) ※運用はJARL会員証、無
 線従事者免許証を必ず持参

参加費 無料

現地誘導 433.00MHz FM(09:00頃から)

JARL入会等受付 一般入会・青少年お試し入会(年齢
 確認書類のコピーを持参)・継続の受付

問合せ先 東京アマチュア無線ネットワーク事務局 武
 井幸雄 Eメール:jk1xrt@jarl.com

Report 初心者対象のCW講習会開催

2019年4月20日(土)午前11時~午後4時頃まで、東
 京都武蔵野市において、第3級アマチュア無線技士以上
 のライセンスをお持ちの方で実践的な体験の少ない方を
 対象にCW講習会を開催しました。

募集定員50名に応募が57名あり、当日欠席でも、55
 名が受講しました。参加者は、東京都をはじめ神奈川県、
 千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、静岡県、
 岐阜県からもあり、CWへの関心の高さを感じました。

地方だより記事の 掲載について

- コンテスト規約の中で、電波法
 のように当然守らなければならない事柄のほか、掲載している
 規約の違反による失格事項など
 については、省略しています。
- 各行事の開催報告などは編集の
 都合上、割愛させていただいて
 いる場合があります。
 あらかじめご了承ください。

JARL主催コンテスト使用周波数帯

●各地方コンテストの使用周波数帯
 の参考として、ご利用ください。

周波数帯	電信
3.5 MHz帯	3.510 ~ 3.530
7 MHz帯	7.010 ~ 7.040
14 MHz帯	14.050 ~ 14.080
21 MHz帯	21.050 ~ 21.080
28 MHz帯	28.050 ~ 28.080
50 MHz帯	50.250 ~ 50.300
144 MHz帯	144.050 ~ 144.090
430 MHz帯	430.050 ~ 430.090

周波数帯	電話
3.5 MHz帯	AM/SSB 3.535 ~ 3.570
7 MHz帯	AM/SSB 7.060 ~ 7.140
14 MHz帯	AM/SSB 14.250 ~ 14.300
21 MHz帯	AM/SSB 21.350 ~ 21.450
28 MHz帯	AM/SSB 28.600 ~ 28.850
	FM 29.200 ~ 29.300
50 MHz帯	AM/SSB 50.300 ~ 51.000
	FM 51.000 ~ 52.000
144 MHz帯	AM/SSB 144.250 ~ 144.500
	FM 144.750 ~ 145.600
430 MHz帯	AM/SSB 430.250 ~ 430.700
	FM 432.100 ~ 434.000

※1200 MHz帯以上の周波数帯については総務省告示の「アマチュア業務に使用する
 電波の型式及び周波数の使用区別」によるものとする。

講義は、東京都支部登録クラブのトンツー講座連絡会 JAISGU 山崎講師他スタッフの皆様をお願いして、午前
はCWの基礎的予備知識として、電信電波の飛び、送信
速度、略符号、ハンドル名等についての講習。午後には、
送信方法の概観等についての講義と会場内を①受信文字
書取、②模擬交信・電鍵打ち方、③印字機で長短スベ
ースの確認等の種類に分けて、講習がおこなわれました。

CWの基本には、通信内容を正確に聞き取り伝えるた
めに書くことにあり、日々の受信文字書取練習も欠かせ
ないとのことや今日からでも無線機のマイクを外して、
実践しようとのことでした。

今回からこの講座参加の希望者を対象にフォローア
ップ講座を予定しております。追加講習の日程と会場はE
メール等でお知らせしておりますが不明の場合は支部
HP (<https://jarl-tokyo.org/wp2>) をご覧ください。また
アンケートをとり、ご意見等を今後の講習会の参考とさ
せていただきました。



神奈川県

技術講習会「電波障害対応コモンモード フィルター製作とVNWAでの測定」

日時 7月28日(日) 10:00~15:30 (予定) ※当初計
画では、7月21日でしたが今年には選挙の年で、会場が
投票所となるため1週間遅れの開催となりました。

場所 県立かながわ労働プラザ(Lプラザ)1階オープ
ンスペース [http://www.zai-roudoufukushi-kanagawa.
or.jp/~l-plaza/](http://www.zai-roudoufukushi-kanagawa.or.jp/~l-plaza/) 〒231-0061 横浜市中区寿町1-4 ☎
045-633-5413

交通 JR根岸線石川町駅下車徒歩3分 ※駐車場は限
られた台数です。できるだけ、電車・バスを利用くだ
さい

講師 神奈川県支部技術指導委員長 JH10HZ 片倉
由一

定員 先着順に30名を予定(製作するAキット、Bキ
ットともに最大15名)

会費 製作するキットにより会費が異なります ※昼食
費、材料費含む ○Aキット(200W仕様)JARL会員:
2,000円, JARL非会員:2,500円 ○Bキット(500W
仕様)JARL会員:3,000円, JARL非会員3,500円

内容 電波障害とコモンモードフィルターの製作を題材
にした講習を実施。実際の電波障害について学習した
あと、電波障害に対応するコモンモードフィルターを
製作、自分の製作したコモンモードフィルターの性能

をVNWA(ベクトルネットワークアナライザー)で測
定を実施します。自分で製作したコモンモードフィル
ターの性能・効果等が目で見分ける講習会です。

時間があれば、自作アンテナや小型のメーカー製ア
ンテナをVNWAを使用して測定、アンテナの特性等
を測定することも可能。ぜひ、コモンモードフィル
ターの製作にチャレンジしてみませんか。ベテランの
講師がコモンモードフィルターをキットとして用意。
昨年の講習会で作成したものよりグレードアップした
キットとなっており、どなたでもメーカー製に匹敵(試
作品の実測ではメーカー製のものより優れた結果が出
ています)するコモンモードフィルターを簡単に製作
できます。

申込方法 例年、受付開始から数日で定員となっており
ますので、受付開始は6月1日(土)からとし、それ以
前の消印・タイムスタンプは無効 ○往復ハガキ:①
「Aキットコモンモードフィルター製作・測定講習会
参加希望」または「Bキットコモンモードフィルター
製作・測定講習会参加希望」と明記、②住所、③氏名、
④電話番号、⑤コールサイン(お持ちの方)を記入、
下記の住所まで郵送 ※折返し受講証を発送 〒225-
0005 横浜市青葉区荻子田2-6-6 森野 富士彦 ☎
045-902-6416 ○Eメール: 件名「Aキットコモンモ
ードフィルター製作・測定講習会参加希望」または「B
キットコモンモードフィルター製作・測定講習会参加
希望」、上記②から⑤の項目を、JFINEF 森野: jf1nef@
jarl.com まで、折り返し参加確認をメールで返信
締切 往復ハガキ、Eメールとも7月19日(金)必着

ニュー・オペレーターズ・セミナー

日時 10月19日(土) 10:00~16:00

場所 神奈川県立公文書館大会議室 〒241-0815 横
浜市旭区中尾1-6-1 [http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/
f1040/](http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f1040/)

交通 ○相鉄線二俣川駅(横浜駅から急行で11分)下車
徒歩17分 ○相鉄バス運転試験場循環で運転試験場
下車徒歩3分 ※駐車場のスペースが限られています
ので、できるだけ公共交通機関をご利用ください

内容 ○電波の適正利用について: 神奈川県監査指導
委員による電波を正しく利用するためのルールやマ
ナーを分かり易くお話 ○運用のテクニックやマ
ナー: 日常やコンテストの時の交信テクニックやマ
ナーを模擬交信で紹介 ○楽しみ方: コンテスト、ア
ワード、移動運用などのいろいろな楽しみ方を紹介
○QSLカードやログの書き方 ○無線局免許状の申
請方法 ○開局相談などを現役ハムのベテラン講師が
わかりやすく解説

対象者 開局したいけれど分からないことが多い方、も
っとハムの楽しみ方を知りたい方、アマチュア無線の免
許を取りたい方など入門者向けの楽しい講習会で、ど
なたでも参加できます

参加費(食事代&テキスト代に充当) ○JARL会員1,000
円(会員と証明できるものを持参) ○非会員1,500円
(当日入会の方は会員扱い)

定員 30名

申込み方法 【往復はがき】①「セミナー参加希望」と明
記、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥コー

ルサイン(お持ちの方), ⑦質問事項を記入し 〒224-0054 横浜市都筑区佐江戸町1965 志田正雄 ☎045-932-1425 【電子メール】件名:セミナー参加希望, 上記②~⑦の項目を宛先(森野): jf1nef@jarl.com へ。折り返し返信メール(参加証)を送信

締切り 往復はがき, 電子メールとも, 10月4日(金)必着
※会場案内図は, 支部HP <http://www.jarlkn.info/> 参照

埼玉県

登録クラブ代表者・役員・監査指導員合同会議

開催日 7月14日(日)13:00~15:00
場所 庄和勤労福祉センター 研修室(庄和地区公民館)
〒344-0116 春日部市大倉307-1 ☎048-746-6666

技術講習会「CWセミナー」

開催日 7月28日(日)13:30~16:00まで
場所 庄和勤労福祉センター 会議室(庄和地区公民館)
〒344-0116 春日部市大倉307-1 ☎048-746-6666
内容 ○モールスでの交信をわかりやすく研修 ○技術講習会終了後, JSIYBTとスケジュールQSOをCWでおこないます ※A1が指定されている局免がある方のみ
申込 参加希望の方は, 直接お越しください
問合せ メール(jarl.saitama.jimu@snow.plala.or.jp)まで

九都県市合同防災訓練

開催日 8月31日(土)
場所 和光市
※詳細はわかり次第, 支部HPに掲載

感度交換訓練

日時 10月6日(日)10:00~15:00(予定)
使用周波数帯 145.72MHz付近 モード:FM
さいたま市浦和区・埼玉県庁第2庁舎に, JSIYBT/1を開局し埼玉県内のアマチュア局との感度交換を実施。実施にあたりなるべくハンディー機, 内蔵ホイップアンテナでの運用をお願いします。レポート交換時に使用無線機, アンテナと出力を伝えてください ※QSLカードは, JARLビューローのみで発行

茨城県

第40回オール茨城コンテスト

【第2部】

参加資格 JARL主催の第49回6m&downコンテストに茨城県内局(県内への移動局も参加可能)として参加したアマチュア局(SWLも含む)がエントリー可
部門・クラス 6m&downコンテストの部門・クラスに準じる ※H・M・Pの区別はありません
参加方法 ○各コンテストに参加し期日までにJARLへエントリーして, その内容をお知らせください ○必ず部門・クラス・コールサイン・得点・氏名・住所・連絡先をお知らせください ※茨城県内への移動局は移動地を必ず明記
締切 ○第2部:8月1日(木)
賞 各コンテストの結果をもとに入賞者を決定, JARL

NEWSに発表, 支部HPに掲載

提出先 ○Eメール:jf1wxc@jarl.com ○郵送:〒319-3702 茨城県久慈郡大子町町付3035 本田理

茨城県支部非常通信訓練

日時 9月1日(日)20:00~21:50
運用周波数 51.28/145.28/433.28MHz
電波型式 FM 混信等ある場合:+20kHz

茨城県総合防災訓練

日時 10月26日(土)9:30~12:30
場所 古河市中央運動公園
運用周波数 51.28/145.28/433.28MHz

Report モービルFOXハンティング開催



2019年3月3日,「モービルFOXハンティング」を開催。古河市中央運動公園集合, ゴールは結城市。あいにくの雨の中, 県内外から10組の参加がありました。

群馬県

2019年度群馬県支部大会

2019年度群馬県支部大会を次のとおり実施します。7月13日(土)18:00から前夜祭をおこないます。奮ってご参加ください。詳細はJARL NEWS春号(86ページ)または支部HP(<http://www.jarl.com/gunma/>)をご覧ください

日時 7月14日(日)10:00~15:00
場所 水上宝台樹スキー場「カフェテリア ペガサス」
群馬県利根郡みなかみ町藤原3839-1

ぐんま会員増強キャンペーン実施中

支部では, JARL会員の増加を図るため昨年度に続きキャンペーンを実施しています。支部主催行事においてJARLへ新規入会した方または3年会費で継続した方に記念品を贈呈します。詳細は支部HP(<http://www.jarl.com/gunma/>)をご覧ください

山梨県

2019年フィールドミーティング

今回初めての企画として以下の内容にてフィールドミーティングを開催します。夏の一日を楽しんでいただけますよう多くの方の参加をお待ちしています。
日時 7月28日(日)10:00~15:30 ※昼食は各自用意願います

場所 甲府市健康の杜センター「アネシス」 〒400-1507
山梨県甲府市下向山町910番地 ☎055-266-6400 中央道甲府南インターより国道358号線を精進湖方面へ約5分、三叉路を曽根丘陵公園方面へ右折、公園手前の左側

内容 ○アイボール会 ○移動運用、運用スタイル、無線機器の車へのセッティング等情報交換 ○ジャンク交換会(商業目的の販売不可) ○講演会
詳細は決定次第支部HPにてお知らせ

2エリア

東海地方

地方本部

ARDF 審判員講習会と審判員の募集

2019東海地方ARDF競技大会兼静岡県高等学校ARDF競技大会を9月15日(日)に開催します。これにともない、ARDF審判員講習会と審判員の募集をおこないます

○審判員講習会

日時 7月13日(土)

場所 静岡県立掛川工業高等学校 葛川会館

講習会の申込 7月6日(土)まで

申込先 jq2xta@jarl.com ホームページ

○審判員の参加申込

審判員の申込 7月末まで

申込先 jq2xta@jarl.com ホームページ

※審判員講習会と審判員申込の詳細は、申込者ホームページで連絡します

2019東海地方ARDF競技大会 兼静岡県高等学校ARDF競技大会

開催日 9月15日(日)受付8:30~9:15

開催場所 静岡県掛川市 高天神城址周辺を予定

集合場所 大東北公民館 静岡県掛川市下土方

参加費 ○JARL会員:2,000円 非会員:3,000円 ※令和元年12月31日現在で満年齢が19歳以下の方でJARL会員:1,000円 非会員2,000円 ※19歳以下の方は各自昼食を用意 ※参加費の返還は原則しません ※傷害保険料、昼食代(19歳以下除く)含む

周波数 3.5MHz帯(クラシック) ※当日周波数発表

競技クラス JARLのARDF競技大会規約に準じる

競技方法 JARLのARDF競技の実施方法に準じる

申込方法 ○JARL指定の申込書と参加費(無記名定額小為替もしくは振込 ※振込時は振込書コピー送付) ○返信封筒(切手82円貼付、宛名記入)を同封し郵送 ※参加申込書はJARLWebでも入手可

振込先 ○ゆうちょ銀行:記号12390 番号62131221 日本アマチュア無線連盟静岡支部 ○他行から:店名二三八(読み:ニサンハチ) 店番238 普通預金口座6213122

受付期間 7月20日~8月30日まで必着

その他 探査証明はSIを使用

共催 静岡県高等学校文化連盟

後援 静岡県オリエンテーリング協会(予定)

問合せ Eメール jq2xta@jarl.com

詳細・送付先 静岡県支部HPに掲載 URL <http://www.jarl.com/sizuokaken/>

[jarl.com/sizuokaken/](http://www.jarl.com/sizuokaken/)

第14回愛・地球博記念コンテスト

[主な変更点] ○書類の提出方法として、前回試行的に実施した「専用Webサイトから送る方法」を今回から本格的に開始 ○「電話やネットなどでコンテストに関する情報を入手した場合」をマルチオペとみなす記述を削除(JARLコンテスト規約に準じて参加をお願いします) ○マルチオペ種目の場合、意見欄(電子ログの場合は<MULTIOPLIST>)に記述する内容として、「コンテスト中に運用した者の姓名(またはコールサイン)、無線従事者資格、続柄(モリゾー&キッコロ種目のみ)、年齢(モリゾー&キッコロ種目の子およびジュニア種目のみ)」としていましたが、「無線従事者資格」を削除し、「各オペレータの交信局数」を追加 ○マルチオペ種目の場合ログシートに交信ごとに運用した者の名前を記入することを要しないことにした(意見欄に各オペレータの交信局数を明記) ○その他の規約はJARLコンテスト規約に準じることを明記

期間 9月22日(日)21:00~23日(月/祝)12:00(JST) ※23日00:00~06:00(JST)の間は除く

参加資格 日本国内の陸上で運用するアマチュア局, SWL
使用周波数帯 JARLコンテスト使用周波数帯, 1.9MHz, 1200MHz以上の各アマチュアバンド ※1.9MHzバンドは1907.5~1912.5kHzを使用し, 1200MHzバンド以上は総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による

部門 ○電話部門(※1) ○電信部門 ○電信電話部門(※2)

参加部門・種目・コードナンバー(別表)

※1: 電話部門の各種目は、空中線電力20W以下(HF帯は10W以下)とし、電力を低減して参加することを認める ※2: 電信電話部門は、通信のみ電話のみの交受信でも参加可 ※3: シングルオペは、コンテスト中の運用に関わるすべてのこと(ログ記入、重複交信、マルチのチェック、設備操作など)を一人でおこなう。それ以外はマルチオペ。マイクコントロールなど第三者の助けを借りて運用した場合、同一周波数を複数の局で相互に譲り合いながら運用した場合はマルチオペとみなす ※4: HFローバンドは、1.9MHzバンド, 3.5MHzバンド, 7MHzバンドを使用(1.9MHzバンドは電話不可), HFハイバンドは14MHzバンド, 21MHzバンド, 28MHzバンドを使用 ※5: モリゾー&キッコロ種目は20歳以下の子と、その父母または祖父母の2名で、子のコールサインを使って参加するマルチオペ種目で、次の条件を満足する場合にのみ参加できる ※それ以外はオールバンド種目・2波以上の電波の同時発射は禁止・空中線電力は20W以下(HF帯は10W以下)とし、電力を低減して参加することを認める・運用する者は子の無線局免許状の範囲内で無線機を操作 ※6: モリゾー&キッコロ、ジュニア種目は、年齢が20歳以下のオペレータの運用による交信局数が全体の80%以上であるもの ※7: モリゾー&キッコロ、QRP, SWL, ジュニア種目は使用するバンド数に関係なくオールバンドにエントリーしたものとみなす。1200MHzバンド以上, SWLは、使用するバンドに制限はなし ※8: QRPは、空中線

(別表) 参加部門・種目・コードナンバー

部門	種目名称	コードナンバー	
電話	シングルオペ (※3)	オールバンド	PA
		HF ローバンド(※4)	PHL
		HF ハイバンド(※4)	PHH
		HF バンド	PHF
		50MHzバンド以上	PVU
	D-STAR(※9)	PD	
マルチオペ	オールバンド	PMA	
	モリゾー&キッコロ (※5, 6, 7)	PMMK	
電信	シングルオペ (※3)	オールバンド	CA
		1.9MHzバンド	C19
		HF ローバンド(※4)	CHL
		HF ハイバンド(※4)	CHH
		HF バンド	CHF
	50MHzバンド以上	CVU	
マルチオペ	オールバンド	CMA	
電信電話	シングルオペ (※3)	オールバンド	XA
		3.5MHzバンド	X35
		7MHzバンド	X7
		14MHzバンド	X14
		21MHzバンド	X21
		28MHzバンド	X28
		50MHzバンド	X50
		144MHzバンド	X144
		430MHzバンド	X430
		1200MHzバンド以上	XG
		HF ローバンド(※4)	XHL
		HF ハイバンド(※4)	XHH
		HF バンド	XHF
		50MHzバンド以上	XVU
		QRP(※7, 8)	XQRP
	SWL(※7)	XSWL	
	ジュニア(※6, 7)	XJ	
	マルチオペ	オールバンド	XMA
		ジュニア(※6, 7)	XMJ

電力5W以下とし、電力を低減して参加することを認める ※9：D-STARの交信は、DVモード(デジタル音声通信)かつシンプレックスでおこなうもの

呼出 ○電話「CQ AI コンテスト」(またはCQ 愛コンテスト) ○電信「CQ AI TEST」

コンテストナンバー交換 RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す都府県支庁ナンバー 例1) 相手局のシグナルレポートが「59」、自局の運用場所が愛知県「20」の電話によるコンテストナンバーは「5920」 例2) 相手局のシグナルレポートが「599」、自局の運用場所が東京都「10」の電信によるコンテストナンバーは「59910」

交信上の禁止事項 ○クロスバンド、クロスモードによる交信 ○コンテスト中の運用場所の変更 ○シングルオペ、モリゾー&キッコロ種目の同一または異なるバンドにおける電波の同時発射 ○マルチオペ(モリゾー&キッコロ種目を除く)の同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○レビータ等による中継交信 ○JARLコンテスト使用周波数帯からの逸脱

得点・マルチプライヤー [アマチュア局] ○得点：連絡設定後、前に定めるコンテストナンバーの交換が完全にされた交信について1点 ※同一バンドにおける重複交信(同一局との2回以上の交信。以下同じ)は、

電信、電話(FM, SSB等)、電話(D-STAR)それぞれ1交信ずつ得点できる ○マルチプライヤー：完全な交信をした相手局の運用場所を示す異なる都府県支庁※バンドが異なれば同一都府県支庁であってもマルチプライヤー [SWL] ○得点：送信、受信局の呼出符号並びに送信局のコンテストナンバーの完全な受信について1点 ※同一バンドにおける重複受信(同一局を2回以上受信すること。以下同じ)は、電信、電話(FM, SSB等)、電話(D-STAR)それぞれ1受信ずつ得点とすることができる ○マルチプライヤー：完全な受信をした相手局の運用場所を示す異なる都府県支庁 ※バンドが異なれば同一都府県支庁であってもマルチプライヤー

総得点 ○シングルバンド：当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチプライヤーの和 ○上記以外：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和

書類の提出 ○専用Webサイトや電子メールで書類を提出：JARL主催コンテストの電子ログと同形式とし、ログは運用バンドごとにまとめ、添付書類ではなくメール本文に貼りつける(東海地方本部主催コンテストでは、引続きJARL電子ログR1.0形式に準じた書類の提出にご協力ください) ○専用Webサイトでは、サマリーシートの各項目を入力して電子ログR1.0形式に準じた書類を作成しそのまま提出できる(参考：CTESTWINをお使いの方は「JARL推奨旧フォーマット(R1.0)」を使用し、「周波数順に出力する」にチェック) ○書類を郵送で提出：JARL制定のサマリーシート、ログシート(または同形式のもの)を使用し、サマリーを一番上にし、左上をホチキスなどで留める※用紙はA4に限る。旧B5様式は使用できない ○移動運用して参加した局：運用場所を市区町村名まで明記 ○マルチオペ種目：コンテスト中に運用した者の姓名(またはコールサイン)、続柄(モリゾー&キッコロ種目のみ)、年齢(モリゾー&キッコロ種目の子、ジュニア種目のみ)、各オペレータの交信局数を意見欄(電子ログの場合は<MULTIOPLIST>)に明記 ※同欄に全部記入できない場合は、サマリーシートの裏面または別用紙(他の書類と同サイズ)に記入 ○シングルオペジュニア種目：運用した者の年齢を意見欄に明記 ○書類は前出の種目のうち、いずれか1種目のみの1局に限る ○入賞対象局について、次に掲げる資料等の提出を求める場合がある ・交信または受信時に記入したログ(オリジナルログ) ・送信機の名称、測定出力など運用時のデータ

提出締切日 10月21日(月)消印有効

提出先 ○専用Webサイト：<https://isotope.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/tokai-log.html>(次のQRコードからもアクセスできます)



※専用Webサイトから書類を提出すると、簡易的なログチェックや即時受理通知も受けられ、電子メールで書類を提出するより確実 ○郵送：〒470-0391 豊田北郵便局 私書箱20号 JA2RL 「愛・地球博記念コンテスト」係 ※「コンテストログ在中」と朱書 ○電子メール：tokai-log@isotope.iso

sist.chukyo-u.ac.jp

賞 ○各種目の書類提出局の数に応じ、10局以下：1位のみ、11～20局：1位と2位、21局以上：1～3位までの局、東海4県（静岡、岐阜、愛知、三重）の各県第1位の順位のJARL会員局に賞状 ○各種目において、前項に重複せず、かつ、上位30%以内の各コールエリア第1位の順位のJARL会員局にも賞状 ○電話、電信電話シングルオペ、電信シングルオペ、マルチオペにおける東海4県・2エリア外の5区域ごとの最高得点局（JARL会員に限る）には中日新聞社賞

参加証 ○サマリーシートなどを提出する際、返信用封筒（住所、氏名、呼出符号（局を開設している方）、郵便番号を明記し、82円切手を貼った120mm×235mmの定型封筒）を同封したアマチュア局（SWL）には、参加証を発行 ○電子メールで書類を提出した場合は別途封筒を送付 ○モリゾー＆キッコロ種目参加局には抽選で記念品（2019年度も継続の特別企画）

失格事項等 ①ログシートに記載されている発信または受信局のコールサイン等について審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められた場合 ②2種目以上に書類を提出した場合 ③この規約に定める事項に違反した場合 ※鉛筆書きによる書類は書類不備扱い ※前項の①およびコンテスト結果に対して異議の申し立てを受け、裁定の結果失格となった局は、失格の日から3年間は東海地方本部主催コンテストに参加しても入賞を認めない ※参加局は、コールサイン、氏名等が結果発表の際に公表されることがあるのでその旨了承すること ※その他はJARLコンテスト規約に準じる

問合せ 提出先までSASE、またはEメール（tkitst@isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp）・HP（http://isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/）で

「第49回XPO記念コンテスト」との共同企画による特別ルール

毎年秋分の日に実施している「愛・地球博記念コンテスト」同様に、関西地方本部により「XPO記念コンテスト」が毎年敬老の日実施され、これら2つのコンテストがほぼ連続して開催されます。

そこで、JARL関西地方本部とJARL東海地方本部では、平成21年度から「特別ルール」を加えることにしました。ぜひ両コンテストに参加して書類を提出してください ※2019年度は東海地方本部が担当

○「第49回XPO記念コンテスト（9月16日開催）」と「第14回愛・地球博記念コンテスト（9月22、23日開催）（SWL種目を除く）」の両方に参加し、それぞれ書類を提出 ※この特別ルールのために別途ログを提出する必要はありません。両コンテストにそれぞれ書類を提出すると、自動的にこの特別ルールが適用 ※失格等の場合は除く ○参加局のコールサインは両コンテストとも同一であること ※移動地を表すコールエリア番号等は異なっても良い ○部門、種目等に関わらず、両コンテストの総得点の合計点で競います ○合計点が上位5位までのJARL会員局に特製賞状 ○両コンテストに書類を提出した局の中から抽選で記念品

後援 中日新聞社、一般財団法人地球産業文化研究所（GISPRI）

静岡県

平成31年（令和元年）度第2回支部運営委員、登録クラブ代表者会議、監査指導委員会会議

日時 7月28日（日）13：00～

場所 南部生涯学習センター

平成31年（令和元年）度 静岡県支部大会・ハムの祭典

日時 9月8日（日）10：00～15：00

場所 藤枝市生涯学習センター 藤枝市茶町一丁目
国道1号線岡出山交差点北へ、藤枝市役所を過ぎ旧道の交差点を超えてすぐ

内容 支部大会 10：30～ ○平成30年度事業報告・決算報告等 ○平成31年（令和元年）度事業計画・予算案 ○第29回静岡コンテスト入賞者表彰 ○東海QSOコンテスト入賞者表彰 ○祭典・講演 ※講演については、講演者と話し合い中のため、決まりしだい支部HPに掲載 ○各クラブによる展示・販売・実演ジャンク等 ○参加クラブ旗掲示、その他 ○無線機・アンテナメーカーの展示 ※皆様多数のご来場をお待ちしています

問合せ ☎090-7316-7499 Eメール jq2xta@jarl.com

詳細は支部HP URL <http://www.jarl.com/sizuokaken/>

※催物は変更することもあります

愛知県

超・初心者向けCW勉強会



日時 7月28日（日）10：00～16：00

場所 東別院会館（予定、確定しましたらHPに掲載）

対象 ○これからモルルス符号を覚えようとしている方
○これからCWで発信してみたいと思っている方 ※このイベントは、CWをはじめのためのきっかけを作ることを目的とします。実際にCWで発信できるようになるには、イベント終了後、各自でじゅうぶんな練習等が必要です

内容 [10：00～12：00] モルルス符号とその覚え方：これからモルルス符号を覚えようとしている方向け
[13：00～16：00] CW発信にチャレンジ！：モルルス符号を覚えている方向け

参加費 無料

持ち物 [午前の部] 筆記用具のみ ※メモ用紙電鍵などは不要 [午後の部] 筆記用具とお持ちの方は電鍵や無線機など

申込方法 支部HP（<http://www.jarl.com/aichi/>）内のイ

ベント Web 申込サイトから
 締切 7月21日(日)まで必着 ※教室等の都合により、
 申込多数の場合は早期に募集を終了することがあります。
 申込はお早めに!

三重県

FOX2019 (フォックスハンティング)

緑あふれる鈴鹿の山々と伊勢湾を望める広大な景観
 フィールドでフォックスハンティングを楽しみましょう。
 ハンディートランシーバー(内蔵アンテナ)だけでも
 楽しめるように、無指向性アンテナと指向性アンテナの
 2部門を設けています。

日時 9月15日(日) 受付開始12:30 開会:13:00
 場所 三重県民の森 〒510-1251 三重県三重郡菟野
 町千草7181-3 ☎059-394-2350
 集合場所 三重県民の森・ふれあいの館
 競技周波数帯 144MHz, FM
 参加部門 指向性アンテナ部門・無指向性アンテナ部門
 参加費 JARL会員:100円 非会員:200円
 ※詳細は支部HP (<http://jarl-mie.com/>) 参照

JARL入会感謝キャンペーン

期間中JARLに入会すると、QUOカードなどをプレ
 ゼント。紹介者・ライフメンバーにもプレゼント

期間 4月1日~11月24日

対象者 期間中に入会された正員・社団会員・准員また
 はライフメンバーで正員に準じた年会費を支払われた
 方(注2)、入会の紹介者(注3)で、本年度の三重県支
 部大会に出席(注1)できる方 注1)三重県内の新規
 入会会員と紹介者はこの限りではありません ※支部大
 会に欠席しても内容③を除き対象。支部大会は、11月
 24日(日)津市内の予定 注2)ライフメンバーは先着
 20名の方限定 注3)入会紹介者はJARL会員でおよ
 一人1回(1口)に限る 注4)JARL本部キャンペーン「青
 少年お試し入会」との併用不可

内容 下記①②③を対象者にプレゼント ①入会者に
 QUOカード1,000円相当分 ②ライフメンバー、入会
 紹介者にQUOカード500円相当分 ③対象者のコール
 サインを印刷した三重県支部発行のQSLカード(J-
 カード)を50枚(注5) 注5)支部大会出席者で支部大
 会の1週間前までに事前連絡された方を対象 ※コール
 サイン印刷時間必要のため 注6)三重県内の入会
 者と紹介者の方で、支部大会に出席できない方には①
 または②のみ郵送
 申込み方法・詳細は、支部HP JARL入会感謝キャン
 ペーンページ参照

3エリア

関西地方

地方本部

第49回XPO記念コンテスト

今年度も東海地方本部主催の「愛・地球博記念コンテ
 スト」との共同企画があります。両方に参加し、それぞ
 れに書類を提出することで自動的にこの特別ルールが適
 用されます ※別途ログを提出する必要はありません

日時 9月16日(月/祝) 06:00~18:00 (JST)

参加資格 日本国内のアマチュア局 ※8J, 8Nで始ま
 る局の参加は歓迎するが、提出ログはチェックログ

参加部門・種目

種目	コードNo.	
	電信	電信電話
シングルオペマルチバンド	CM	FM
シングルオペ1.9MHzバンド	C19	—
シングルオペ3.5MHzバンド	C35	F35
シングルオペ7MHzバンド	C7	F7
シングルオペ14MHzバンド	C14	F14
シングルオペ21MHzバンド	C21	F21
シングルオペ28MHzバンド	C28	F28
シングルオペ50MHzバンド	C50	F50
シングルオペ144MHzバンド	C144	F144
シングルオペ430MHzバンド	C430	F430
シングルオペ1200MHzバンド	C1200	F1200
マルチオペマルチバンド	CC	FC

呼出 ○電信「CQ XPO TEST」 ○電話「CQ XPO コ
 ンテスト」

コンテストナンバー RS(T)+JARL制定の都府県・
 地域等のナンバー 例1)電信:59925(大阪府内運用
 の局が相手局にRST599のレポートを送る場合) 例2)
 電話:5910(東京都内運用の局が相手局にRS59のレ
 ポートを送る場合)

使用周波数 1.9~1200MHz帯(3.8/10/18/24MHz帯を除
 く)の各アマチュアバンド ※3.5MHz帯は3.510~
 3.525MHz、1200MHz帯は総務省告示の使用区別、そ
 の他はJARLコンテスト周波数

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中
 の運用地点の変更 ○シングルオペの2波以上の同時
 発射 ○マルチオペの同一バンド内における2波以上
 の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○
 レビータ、VoIP、遠隔操作局を使用した交信 ○シ
 ングルオペが複数のコールサインで書類を提出 ○マ
 ルチオペとして参加した人が、同一地点から他の局で
 参加 ※マルチオペ局の得点とすることも書類提出も
 できない

得点・マルチプライヤー ○得点は完全な交信を1点
 ※同一バンド内における重複交信は電波型式が異なっ
 ても得点にできない ○マルチプライヤーは各バンド
 で交信した異なる都府県・地域等の数

総得点 ○マルチバンド:各バンドで得た得点の和×各
 バンドで得たマルチプライヤーの和 ○シングルバン
 ド:当該バンドで得た得点×当該バンドで得たマルチ
 プライヤー

書類提出 ○参加局は、両部門を通じて1つの種目のみ
 に提出 ○電子メールによる提出を推奨 [電子ログ]
 ○JARL制定のもの、またはこれに準じる形式で本文
 に記入、ja3test@jarl.com に送る ○件名:(あなた
 の)コールサイン ○FD, MO, SD などのメディア
 での提出は無効 ※電子ログ提出時のお願いと注意事
 項は <http://www.eonet.ne.jp/~ja3-test/> を参照 [郵
 送]JARL制定のサマリー・ログシートまたはこれと
 同形式のものを使用、〒569-1032 高槻市宮之川原
 2-3-10 上村方 JARL関西地方本部コンテスト委員
 会 宛て送付

提出期限 10月16日(水)電子メール、郵送ともに

注意事項 ○コンテスト結果送付希望局は、SASE（返信用封筒・長形3号に自分の住所・氏名を記入し82円切手を貼る）を同封 ○サマリーは記入する個所が多いので記入もれがないようにする ※宣誓に対する日付、署名もお忘れなく ○移動局の場合は、移動先を必ず記入 ○社団局・マルチオペは書面的場合オペレータの資格・コールサイン（氏名）を意見欄に、電子ログ提出時はマルチオペリストの欄に記入 ○電子ログによくある間違いとして、送受信レポートにRS（T）だけが書かれていたり、RS（T）が抜けている ○オリジナルログの提出を求める場合がある

賞 次の順位の局に賞 ①各部門・種目について提出局数に応じ、10局以下の場合1位、11～20局の場合2位まで、21～30局の場合3位まで31局以上の場合5位まで ②前記①に重複せず、かつ当該種目における上位30%以内にある各コールエリア第1位

失格 JARL コンテスト規約に準じる

クレーム JARL NEWSで結果発表後20日以内に連盟本部に準じた書面で書類提出先まで

滋賀県

第23回ALL滋賀コンテスト

日時 7月15日（月/祝）10：00～12：00、13：00～15：00

参加資格 日本国内のアマチュア局

周波数帯・使用周波数 7/14/21/28/50/144/430MHz ※JARL主催コンテスト使用周波数帯に準じる

参加部門・種目・コードナンバー ※必ず該当のコードをサマリーに記入

部門・種目・コードナンバー	電信		電信電話	
	県内局	県外局	県内局	県外局
シングルオペ マルチバンド	CM	OCM	FM	OFM
シングルオペ スプリントA 午前の部 (任意の3バンド)	CMSA	—	FMSA	—
シングルオペ スプリントB 午後の部 (任意の3バンド)	CMSB	—	FMSB	—
マルチオペ マルチバンド	CMM	OCMM	FMM	OFMM
シングルオペ QRP (任意の3バンド以下)	—	—	QRP	—
シングルオペ 7MHz	C7	OC7	F7	OF7
シングルオペ 14MHz	C14	OC14	F14	OF14
シングルオペ 21MHz	C21	OC21	F21	OF21
シングルオペ 28MHz	C28	OC28	F28	OF28
シングルオペ 50MHz	C50	OC50	F50	OF50
シングルオペ 144MHz	C144	OC144	F144	OF144
シングルオペ 430MHz	C430	OC430	F430	OF430

交信相手 日本国内のアマチュア局

呼出方法 ○電信 県内局「CQ SI TEST」 県外局「CQ SHIGA TEST」 ○電話「CQ 滋賀コンテスト」(県内局は「滋賀県内局」もしくは「県内局」を送出)

コンテストナンバー ○県内局：RS（T）+ 運用地のJCCまたはJCGナンバー ○県外局：RS（T）+ 運用地の都府県支庁ナンバー

得点 県内局との完全な交信5点、県外局との完全な交信1点

マルチプライヤー ○県内局：バンドごとの異なる滋賀県内の市郡数+バンドごとの異なる都府県支庁数(滋賀県を除く) ○県外局 ①第1マルチ：バンドごと

の異なる滋賀県内の市郡数+バンドごとの異なる都府県支庁数(滋賀県を除く) ②第2マルチ：滋賀県内局と交信したバンド数

総得点 ○県内局：バンドごとの得点の和×バンドごとの異なる滋賀県内の市郡数+バンドごとの異なる都府県支庁数 ○県外局：バンドごとの得点の和×上記①第1マルチ+バンドごとの異なる都府県支庁数(滋賀県を除く)×上記②第2マルチ

書類提出 書類は、いずれか1種目のみの提出 ※提出後の変更は認めない ○サマリーシート：JARL制定またはそれに準じるものに必要事項を記載。移動局は運用場所を明記 ○ログシート：JARL制定またはそれに準じるもの ○Eメールでの書類提出の場合、原則JARL形式に準じるもの

提出方法 郵送もしくはEメール

締切 7月29日（月）消印有効（Eメール：送信時のタイムスタンプが7月29日23：59JSTまで）

賞 参加部門ごとに、その書類提出局数に応じて賞状 ○入賞局に賞状 ○上記のうち、滋賀県内局の優勝局に副賞

禁止事項 ○レピータ・クロスバンド・クロスモードによる交信 ○シングルオペの2波以上の同時発射 ○複数部門への書類提出 ○コンテスト中の運用場所の変更(マルチが変更にならない範囲での移動は有効とするが、固定→移動、移動→固定はマルチに変更がなくとも認めない) ○マルチオペの同一バンド内における2波以上の電波の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○上記以外はJARLコンテストに準じる

注意事項他 ○シングルオペスプリントA、シングルオペスプリントBは、県内局のみとし、任意の3バンドを選択 ※2バンド以上において、県内局、県外局ともに1局以上交信していなければ、エントリーすることができない ※運用バンド数の制限はしないため、上記条件を満たすバンドを2バンド以上選択し、書類提出 ○シングルオペスプリントAは、10：00～12：00の2時間、シングルオペスプリントBは、13：00～15：00時の2時間で運用 ○QRP部門は、県内局電信電話部門のみとし、空中線電力5W以下。運用バンド数は問わないが、書類提出時に任意の3バンドを選択 ○マルチOP部門は2名以上で参加することとし、サマリーの意見欄にコールサイン(もしくはフルネーム)と従事者資格を記載(2名以上の記載がない場合はチェックログ) ○滋賀県内局の移動局は、必ず移動地を市町名まで明記(明記なき場合は、県内局と認めない) ○同点による順位付けは、最終交信時刻が早い方、終了時刻も同じ場合は延べ運用時間が短い方が上位 ○郵送での提出者は、封筒の差出人に、エントリーした「コールサイン」を記載 ※ログ提出状況をWeb上でおこなうため。コールサインの記載がない場合は、Webのログ提出状況にアップされないこともあるので注意 ○コンテスト開催日当日からログ提出締切日3日間程度(郵送での到着最終日)までの毎日23：00頃までに、支部HPで、提出者のコールサインのみアップ。締切日間の提出は、サマリー、ログの到着確認が、締切日後になる可能性が高くなるので、できるだけ早く提出 ○記念局、JARL特別局等

との交信は有効 ※記念局やJARL特別局自身の提出書類はチェックログ扱い ○コンテストにおけるQSLカードの交換は、過去に同一バンドモードで何度も交信しカード交換をしている場合、QSLカード転送作業の効率化のため、必要以外のカード交換の自粛の協力をお願いします ○上記以外は、JARLコンテストに準じる

失格事項 ○提出書類、記載内容に不備があった場合 ○締切日以降の到着 ○審査の結果、提出書類に虚偽の記載が認められる場合 ○本規約に定める事項に違反した場合 ○郵便料金不足 ○上記以外は、JARLコンテストに準じる

提出先 ○郵送：〒524-0022 滋賀県守山市守山1-3-3 辻正道(JN3DRB) ※封筒に朱書きで「滋賀コンテストログ在中」、差出人にエントリーした「コールサイン」を記載 ○Eメール：si-contest@jarl.com ※subjectは、滋賀コンテスト(自局のコールサイン)もしくは、SI Contest(自局のコールサイン)

問合せ先 Eメールでsi-contest@jarl.comまで、またはSASEにて上記書類提出先まで(電話不可) ※支部HP参照

奈良県

アンテナ製作講習会

この製作講習会は、「50MHz V型ダイポールアンテナ」の製作からアンテナ調整の仕方までおこないます。

日時 7月28日(日)10:00~17:00(9:30より受付) ※雨天の場合はアンテナ製作と調整方法説明のみで調整実習を割愛する場合があります。全員が完成した時点で終了

開催場所 リサイクル館かしはら 奈良県橿原市東竹田町1-1 ☎0744-29-8086 ・近鉄大和八木駅から耳成循環バス約15分 ・東竹田町バス停下車徒歩約5分 ・近鉄耳成駅下車北へ徒歩約20分

駐車場 北側駐車場には、限りがありますので、お車などでお越しの方は、できるだけ乗り合いをしていただくか、公共交通機関を利用ください

アンテナ仕様 ○周波数帯域 50-52MHz SWR1.5以内 ○耐入力 100WPEP(SSB)以外のAM, CWやデータ通信は50W以下 ○片側エレメント約1.35m(90°)

講習会費用(材料費込み) 5,500円

講習会材料費支払い 当日、現金にてお支払。直前にキャンセルされた場合、費用請求する場合があります

持参品 工具用意しますが数が少ないため お持ちの方はペンチ、20~30Wの半田コテ、0.6~0.8mm糸ハンダ、半田コテ台、ニッパー、ラジオペンチ、拡大鏡等工具を持参ください

昼食 昼食や飲料等は各自で用意(コンビニ、スーパー等あり) ※支部では、コンビニ等で昼食を購入予定、必要に応じて当日注文を伺います

定員 15名 ※定員になり次第締切り

締切 7月7日(日)必着(部材調達のため)

その他 他府県の方の参加も歓迎

申し込み コールサイン、名前、住所、連絡先(電話番号、FAX番号、メールアドレス)を記入のうえ、メール、

FAX、郵送にて申込み ※受付後詳細をメール等で、確認や案内をします

申込/問合せ先 〒634-0071 奈良県橿原市山之坊町106-4 米田泰之 JF3BCH [tel/fax] 0744-41-6164 (20時以降で) Eメール：jf3bch@jarl.com

※製作品の写真や案内図などの詳細は支部HP (<http://www.jarl.com/nara/>)参照

第45回2019年度JARL奈良県支部 V・UHFコンテスト

※変更点 1200MHz&UP区分を廃止、新たに1200MHz区分を新設

実施日・周波数帯・時間帯(JST) [第1日目 8月10日(土)] ○28MHz 19:00~20:00 ○50MHz 20:00~21:00 ○144MHz 21:00~22:00 ○430MHz 22:00~23:00 ○1200MHz 23:00~24:00 [第2日目 8月11日(日)] ○1200MHz 08:00~09:00 ○430MHz 09:00~10:00 ○144MHz 10:00~11:00 ○50MHz 11:00~12:00 ○28MHz 12:00~13:00

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局

使用周波数帯 28MHz~1200MHz帯 ※28MHz~430MHz帯はJARL主催コンテスト使用周波数帯を、1200MHz帯は総務省告示の周波数使用区別を遵守

参加区分 ○県内局：奈良県内で運用するアマチュア局 ○県外局：奈良県外で運用するアマチュア局

部門・コードナンバー [注] ○CW マルチは電信部門のうち2部門以上の総和で、MIX マルチは電信、電信電話部門のうち2部門以上の総和で申請する部門 ○各マルチ部門は他の部門との重複申請は認めない。他の部門はバンドごとに申請できる ○電話のみによる参加は「電信電話部門」で申請

部門		コードナンバー	
		県内局	県外局
電信	28MHz	NC28	GC28
	50MHz	NC50	GC50
	144MHz	NC144	GC144
	430MHz	NC430	GC430
	1200MHz	NC1200	GC1200
	CW マルチ	NCM	GCM
電信電話	28MHz	NX28	GX28
	50MHz	NX50	GX50
	144MHz	NX144	GX144
	430MHz	NX430	GX430
	1200MHz	NX1200	GX1200
	MIX マルチ	NXM	GXM

呼出 県内局、県外局の判別できる呼出しを実施 ○電信「CQ NR TEST DE JA3□□□(/NR) ○電信移動局「CQ NR TEST DE JA3□□□/3(/NR) ○電話「CQ 奈良コンテスト こちらは(奈良県内局) JA3□□□ ○電話移動局「CQ 奈良コンテスト こちらは(奈良県内局) JA3□□□ ポータブル3等の移動地 ※(/NR)内は奈良県内局が呼出す場合

応答例 ○常(設)置場所運用「こちらは、JA3□□□ RS(T)52(N)(52=免許年:西暦の下2桁, N=奈良県内局) ○移動運用「こちらは、JA3□□□ ポータブル3等の移動地 RS(T)52(N)(52=免許年:西暦の下2桁, N=奈良県内局)

コンテストナンバー RS (T) + 現在のコールサインで局免許を最初に貰った年: 西暦の下2桁(2桁) + 県内局は(N) ※再免許以降の免許年ではない 例) RS (T) = 59 (9) 最初の免許年が西暦1952年の場合 県外局は59 (9) 52を送信, 奈良県内局であれば, 59 (9) 52Nを送信

交信の相手局 ○県内局: 日本国内で運用するすべてのアマチュア局 ○県外局: 奈良県内局に限る(県外局同士の交信は無効)

得点 コンテストナンバーの完全な交換かつ, 有効な交信をもって1点 ※有効な交信とは後述の「交信上の制約事項」に抵触していないこと

マルチプレイヤー ○第1マルチ: 相手局コールサインのテールレターの違いで1点 ○第2マルチ: 相手局の局免許年の違いで1点

得点の計算方法 ○電信部門, 電信電話部門(マルチ部門を除く) 合計 = 当該周波数帯で得た得点の和 × 当該周波数帯で得た第1マルチの和 × 当該周波数帯で得た第2マルチの和 ○MIXマルチ部門の場合は電信部門, 電信電話部門の得点。CWマルチ部門は電信部門のみの得点: 合計 = 各運用周波数帯で得た得点の和 × 各運用周波数帯で得た第1マルチの和 × 各運用周波数帯で得た第2マルチの和 例) 得点 = 8点(8局交信) × 第1マルチ = 5 (テールレターの違い, A,P,S,Y,W) × 第2マルチ = 4 (局免許年の違いで 52, 66, 70, 02の各年) = 総合計 $8 \times 5 \times 4 = 160$ 点となる

交信上の制約事項 ○コンテスト期間中の運用場所の変更は同一県内に限り移動を認める ○同一局との交信は同一周波数帯内では電波型式が異なっても1回限り ○同一周波数帯の交信のみ得点と認める ○同一周波数帯で2波以上の電波の同時発射を禁止 ○レピータによる交信, ゲストオペレーター制度による交信を禁止

欠格事項 ○電波法令, JARLコンテスト規約, 奈良県支部V・UHFコンテスト規約(当記載文)に違反した場合 ○2日間を通じて同一周波数帯に重複した局を記載し得点として申請した場合 ○同一周波数帯で2部門にわたり申請した場合 ○提出書類に不備を認めた場合 ○県支部コンテスト委員会の審査, 判定による事項

結果の発表 サマリー, ログの提出局, 得点(順位)はJARL NEWS, 支部HPに発表

賞典 書類提出者でコンテストでの欠格事項がないJARL会員に以下の賞 [一般賞] ○入賞は各区分, 部門別に申請された局数に応じて原則として次のとおり ・5局以内: 1位のみ ・6局以上~10局まで: 2位まで ・11局以上~20局まで: 3位まで ・21局以上: 5位まで [参加賞] ○QSLカードタイプの参加賞をQSL転送業務にて発送 [特別賞] ○県内局で5年間連続して書類提出した局に対して局単位で発行 ※前年度特別賞を受賞した局は受賞年度の次年度以降から再び5年連続をカウント ○表彰対象局は同一周波数帯(最小限1周波数帯)に毎回20局以上の有効な交信をし, 5年間連続して書類を提出していること ○受賞者には賞状, 副賞 ※副賞は区分: 県内局の優勝者で奈良県支部登録のJARL会員に限る ※表彰内容はその都度, コンテスト委員会にて決定 ○参加区

分: 県内局の入賞者で奈良県支部の会員は毎年3月おこなわれる支部大会・ハムの集いにて表彰

提出書類(注意事項含む) ○JARL制定のサマリー, ログシートまたは同様式を使用 ※ログシートのマルチ欄はテールレター, 局免許年を記入 ○封筒の表に必ず朱書きで「コンテスト書類在中」と添え書き ○移動運用局はサマリーシートの移動地/運用地欄に全ての移動地名を明記 ○社団局の場合はサマリーシート意見欄または裏面に運用者名(コールサイン), 無線従事者の資格を運用者個人ごとに明記 ○電子メールで提出するときは, JARL主催のコンテストの電子ログと同一形式とし, 添付ではなくメール本文に貼りつける ※詳細は<http://www.minami3.com/naratest/>参照

個人情報の取扱について サマリーシートに記入された住所, 氏名, 電話番号, Eメールアドレスは, 支部コンテストの実施や結果発表などの運営に関してのみ使用し, それ以外には使用いたしません。なお, 結果発表やコメントの公開については, コールサインのみ

書類提出期限 8月31日(土)必着(郵送の場合は当日消印有効)

提出先 ○郵送: 〒631-0811 奈良県奈良市秋篠町1170-35 吉岡武彦 気付 JARL奈良県支部 コンテスト委員会 ○電子メール: naratest@jarl.com 受付期間のみの設置

その他 不明な事項がある場合はメール(ja3qxx@jarl.com)または, SASE(切手を貼った封筒を同封)にてコンテスト書類提出先まで ○コンテスト規約, 提出LOGサンプルは, 支部HP(<http://www.jarl.com/nara/>)参照

フィールドミーティング

本年もフィールドミーティングを, 下記の要領で開催しますので, お友達, ご家族をお誘いいただき多数の皆様参加をお待ちします。なお開催内容の変更等は支部HPでお知らせします。

日時 9月15日(日) ※中止は08:00の天気状況で決定

時間 ○ジャンク市 10:00~13:00 ○山の辺の道 10:30集合(約1時間半コース)

場所 桜井市芝(国道169号線沿い) (株)池利商店(三輪素麺)駐車場

交通 奈良交通バス天理・桜井線「大三輪中学校前」下車すぐ JR三輪駅徒歩西へ10分

マップ 支部HP参照

ジャンク市(出店・出品料は無料) 自分には不要であっても, 誰かには必需品, そんな出会いの場を提供。単品持ち込みは特別コーナー, 多量持ち込みは特別スペースを提供。買い手, 売り手, どちらの立場でも結構です, 気楽に参加ください ※有償・無償を問いませんのでジャンク市での販売品の提供をお願いします

山の辺の道でのウォーキングQSO 緑豊かな山の辺の道で歩きながらのQSOもよし, お喋りもよし, 自然を優雅に楽しむもよし, 日頃の煩わしさを忘れ森林浴をお楽しみください。昼食は途中の松原神社境内でいただきますので, お弁当を持参してください ※境内には季節弁当を販売, 売り切れの場合もあります

QSLカード転送サービス QSLカード転送サービスをおこないます。必ずプリフィックス順に整理して持参その他の開催イベントや詳細は、支部HP (<http://www.jarl.com/nara/>)に掲載

問合先 〒633-0091 奈良県桜井市桜井774-1 東 俊克 (ひがし としかつ) JM3BSH ☎090-3652-8104 Eメール jm3bsh@jarl.com

Report JARL 奈良県支部大会(ハムの集い)終わる



2019年3月17日(日)に、葛城市歴史博物館「あかねホール」で、奈良県支部大会(ハムの集い)を開催しました。

参加者は140名を越え、これは支部会員の約2割になります。JARL組織の足下を支えているのは、紛れもなく支部組織であると再認識いたしました。

支部長挨拶、JARL 理事挨拶、支部事業報告、収支報告や事業計画といった内容に加えて、JARL 社員紹介、登録クラブ紹介、ハンド付けゲーム、講演会、意見交換会、奈良コンテストの表彰、QSLカードコンテスト、自作機器発表会、記念局8J3N/3運用などの多彩なイベントをおこないました。

講演会は、「FT8の運用方法(入門編)」と題して、JS3CTQ 稲葉浩之さんに、これから、始めてみようかと思う方に焦点を当てて、初歩の一步から、丁寧に分かりやすく解説していただきました。

本年度も盛会のうちに支部大会(ハムの集い)は無事終了しました。みなさん、どうもお疲れさまでした。

Report ARDF 練習会終わる



超ゴールデンウィークのど真ん中、2019年5月5日に、恒例の第46回ARDF練習会を「アイコムならやま研究所」をお借りして開催しました。好天に恵まれ、すがすがしい奈良の地を、中学生からおじさんまでがんばって走り

回っていました。

この練習会は、2019年全国高等学校ARDF競技大会関西予選大会も兼ねており、関西3府県から、学生30名の参加がありました。一般参加者、引率の先生や運営スタッフを加えると約50名の盛大な大会となりました。

選手は6グループに分かれてスタートして、FOX-O形式で開催をしました。FOXは、3.5MHzの送信機を10台設置しておこないました。

参加校は、灘中学校(兵庫県)、兵庫工業高校(兵庫県)、紀北工業高校(和歌山県)、奈良育英高校・奈良育英中学校(奈良県)の5校でした。

担当 JF3KRL(奈良育英学園情報技術部)・JR3BKH(若草山クラブ)

大阪府

Report 関西HAMシンポジウム



2019年3月10日、関西HAMシンポジウムで「JARLなんでも相談」を担当しました。

会費預かりは、17件(新入会員7名・団体を含む) QSL転送は、ミカン箱9個分その日のうちに発送しました。

和歌山県

第11回オール和歌山移動デイ

和歌山県支部では今回も第11回オール和歌山移動デーを開催します。移動計画の中の方下記要領で申出てください ※支部HPで公開

実施日 7月28日(日)

申出内容 ○グループ名または代表者 ○移動予定市町村名 ○よろしければ、QRV 予定バンド・モード ○移動された方運用時の写真提供ください

連絡先 JF3NIM 田中将夫 〒642-0001 海南市船尾237 [tel/fax] 073-482-3202 Eメール jf3nim@jarl.com

CW&DX ミーティング

日時 8月25日(日) 13:00~

場所 和歌山東部コミニティーセンター 和歌山市寺内 665番地 ☎073-475-0020

テーマ CW&DXを支援するソフトとかwebサイトを語ろう

デジタル通信を始め、PC活用が必要な時代です。便利ソフトとかwebサイトのご紹介から評価まで、みなさ

んでお話ししましょう。その他 いつものCW&DXの井戸端会議です ※申込みは不要

世話人 JA3EQC 廣井五十二 ja3eqc@jarl.com

非常通信訓練

目的 地震・台風等の非常災害時、非常通信に協力可能なアマチュア無線局によって通報伝達の訓練をおこない、非常時の円滑な通信を確保するとともに、伝播調査を実施する。またアマチュア無線局の非常通信に対する意識高揚を図るとともに非常通信におけるD-STARの有用性の確認、普及を図る

日時 9月8日(日) 13:00～16:00JST

実施対象 和歌山県下のアマチュア局

呼出方法 ○不特定局呼出「訓練、訓練、和歌山県非常通信訓練 こちらはJ*3*** どなたか応答願います」 ○特定局呼出「訓練、訓練、和歌山県非常通信訓練J#3### こちらはJ*3***

交信方法 RS, 運用場所(市町村+地区名), 名前, 10文字程度のメッセージの交換

運用周波数, 運用時間帯 ○13:00～15:00 ○145.50MHz F3E

D-STARによる交信 15:00～16:00 D-STAR DVモードによる県内デジタルレピータの山掛け, ゲートウェイ通信 ※県内のデジタルレピータ局を使用している、通信確認ですので上述の訓練方式の通信ではなく、通常のメリット交換のみをおこなう

交信レポートの提出 9月30日(月)当日消印有効までに下記あて交信ログの写しを提出 ○CSV, TXT, PDF, EXCEL, WORD, 紙による郵送いずれでも結構です。支部報に掲載させていただきます ○〒641-0062 和歌山市雑賀崎 6-48 池上和彦 JARL和歌山県支部非常通信係 Eメール jr3kuf@gmail.com

4エリア

中国地方

岡山県

ハムの集い岡山2019

アマチュア無線に興味をお持ちの方ならどなたでも参加できます(参加費・申込み不要)

日時 7月28日(日)10:00～16:00 (09:30受付開始)

会場 見島市民交流センター 倉敷市見島味野2-2-38

○有料駐車場を利用ください ※近隣の商業施設には、絶対に駐車しないでください

内容 ○各種講演 ○オール岡山コンテスト表彰式 ○メーカー展示 ○ジャンク市 ○抽選会ほか

昼食 徒歩圏内に、食堂、コンビニ、スーパーあり

問合せ JM4VZH 菅 紀浩 Eメール: jm4vzh@jarl.com

最新情報 支部HP <http://www.jarl.com/okayama/>

第32回 オール岡山コンテスト

日時 9月8日(日)9:00～21:00(JST)

参加資格 日本国内の全てのアマチュア局, SWL

使用周波数帯 3.5/7/14/21/28/50/144/430/1200/2400MHz帯 ※JARL主催コンテスト使用周波数帯 ※1200, 2400MHz帯, デジタルモードは、総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数

の使用区分」による

電波型式 電信, 電話, デジタル ※D-STARのDV, C4FM等は電話に、D-STARのDD, RTTY, PSK31, FT8等はデジタルに含める

部門・コードナンバー

		コードナンバー			
		HFローバンド 3.5～7MHz	HFハイバンド 14～28MHz	VHF以上 50～2400MHz	
県内局	シングル オペ	電信	LO-SC (P)	HO-SC (P)	VO-SC (P)
		電話	LO-SP (P)	HO-SP (P)	VO-SP (P)
		デジタル	LO-SD (P)	HO-SD (P)	VO-SD (P)
	マルチ オペ	電信	LO-MC (P)	HO-MC (P)	VO-MC (P)
		電話	LO-MP (P)	HO-MP (P)	VO-MP (P)
		デジタル	LO-MD (P)	HO-MD (P)	VO-MD (P)
県外局	シングル オペ	電信	LX-SC (P)	HX-SC (P)	VX-SC (P)
		電話	LX-SP (P)	HX-SP (P)	VX-SP (P)
		デジタル	LX-SD (P)	HX-SD (P)	VX-SD (P)
	マルチ オペ	電信	LX-MC (P)	HX-MC (P)	VX-MC (P)
		電話	LX-MP (P)	HX-MP (P)	VX-MP (P)
		デジタル	LX-MD (P)	HX-MD (P)	VX-MD (P)
SWL		L-SWL	H-SWL	V-SWL	

※QRP (5W以下)は、末尾に「P」を付ける

交信相手 ○県内局: 日本国内で運用する全てのアマチュア局 ※岡山県内に移動して運用する場合は、県内局 ○県外局: 岡山県内で運用する全てのアマチュア局

呼出 ○電信・デジタル・県内局「CQ OY TEST」・県外局「CQ OYX TEST」 ○電話「CQ岡山コンテスト」 ※4エリアの局は、自局コールサインの後に「○県です」とアナウンス

コンテストナンバー ○県内局: RS (T) + 市区郡ナンバー ○県外局: RS (T) + 都府県・地域等ナンバー

得点 ○アマチュア局: 完全な受信を1点 ○SWL: 完全な受信を1点

※同一バンド内での重複交信は、モードが異なっても1回のみを有効

マルチブライヤー ○県内局: バンドごとの、岡山県内の市区郡の数、岡山県を除く都府県・地域等の数 ○県外局: 岡山県内の市区郡の数 ○SWL: 県内局に同じ

総得点 各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチの和

禁止事項 ○クロスバンド, クロスモード, レピータによる交信 ○マルチオペ局の同一バンドにおける2波同時発射 ○コンテスト中の運用地点の変更

失格 JARLコンテスト規定に準じる

書類提出 ○電子ログ: JARLフォーマットで作成(推奨) ○紙ログ: 用紙はA4判を使用

提出先 ○郵送: 〒719-3102 真庭市大庭112 野矢秀馬 JR4BSV ○Eメール: morgen_0710@yahoo.co.jp

締切 10月10日(木)必着

賞 ○部門ごとに、上位3局, 各エリア1位の局(上位3局, 県内局を除く)を表彰 ※同得点の場合は、交信時刻の早い局, 出力の小さい局を上位 ○岡山県内から運用した局, ニューカマー(開局3年以内を自己申告)に、記念品を進呈

発表 JARL NEWS, 支部HP